

## 平成27年4月16日定例教授会議事抄録

### 出席者

高見澤所長

池本，板倉，大木，鎌田，菅，高橋，長澤，中島，名和，羽田，平勢，榊屋，安富の各教授

青山，李，池亀，小寺，鍾，塚本，馬場，森本の各准教授

### 海外渡航者

黒田，佐藤の各教授、シルツ准教授

### 海外研修出向者

松田教授

議事に先立ち4月1日付け採用教員及び異動職員並びに平成27年度受入れの日本学術振興会特別研究員等から挨拶があった。

### 議事

3月12日開催の教授会の議事抄録を承認した。

### 通知事項

1. 各種研究助成等の募集について、資料P7のとおり4件。

### 報告事項

#### 2. 所長報告

高見澤所長から、以下の会議等について報告があった。

##### 1) 教育研究評議会（3月12日）

###### ①公共政策学教育部博士後期課程（国際公共政策学専攻）の設置

資料P10～13に基づき、公共政策学教育部に新たに博士後期課程を設置する旨報告があった。

###### ②東京大学科学研究行動規範委員会委員の選任

資料P14に基づき、委員を改選した旨報告があった。

##### 2) 拡大入試監理委員会（4月7日）

同会議での報告事項の概要について報告があった。

##### 3) 第14回臨時教育改革本部（4月7日）

教育改革の実施体制等について審議された旨報告があった。

##### 4) 科所長会議（4月7日）

###### ①平成27年度理事等の分担

資料P19～22に基づき、理事等の分担について報告があった。

②平成27年度経営協議会委員

資料P23～24に基づき、学外、学内委員について報告があった。

③平成27年度総長室総括委員会委員

資料P25に基づき、平成27年度委員が決定し、研究所長として自身が委員となっている旨報告があった。

④寄付講座等の設置等

資料P26～27に基づき、変更箇所等を中心とした報告があった。

⑤第1回戦略的パートナーシップシンポジウムの開催

資料P28～29に基づき、案内があった旨報告があった。

⑥平成27年度科所長会議名簿

資料P30に基づき、多くの部局で科所長に交替があった旨報告があった。

⑦平成27年度総長補佐

資料P31に基づき、構成員について報告があった。

5) 教育研究評議会（4月14日）

①平成27年度教育研究評議会名簿

資料P33～34に基づき、平成27年度委員の報告があった。

6) その他

①資料P35に基づき、平成27年度日本学術振興会特別研究員（DC2）について、受入教員の変更に伴い、転入にて2名を受け入れた旨報告があった。

②昨年度末、本研究所より申請した外国人特任教員短期招聘事業公募1件が採択され、申請した2名について採用することとした旨報告があった。

③国際本部より平成27年度「スーパーグローバル大学創成支援に係る戦略的パートナーシップ構築プロジェクト」の募集が行われているため、本プロジェクトへの応募を検討する場合は申し出いただきたい旨説明があった。

3. 各委員会報告

1) 情報・広報委員会

池本委員長から、1階ロビーの展示物を入れ替えたこと、現在制作中の「要覧（活動報告書）」について、5月の連休明けに刊行予定であること等報告があり、続けて、本日夕刻、平成27年度から本研究所のメンバーとなった特任研究員、訪問研究員の紹介等を行う研究員懇談会を開催するので、出席いただきたい旨案内があった。

2) 研究企画委員会

梶屋委員長、中島教授から、資料P36に基づき、プリンストン大学との戦略的パートナーシップの一環として、本研究所のPEAKに携わる教員が中心となり、同大学学部生を受入れ、サマープログラムを実施する旨報告があり、併せて同大学学部生に本学身分を付与するための申請を行う旨説明があった。

3) 研究倫理委員会

菅委員（研究倫理担当者）から、資料P37～49に基づき、本研究所における

研究活動の不正、研究費不正に係る研究倫理教育の内容、対象者、実施計画等について報告があった。

続いて、松井事務長から、資料P 50～59に基づき、教員発注分納品検収の事後確認の実施方法等について報告があった。

#### 4) その他

①長澤東洋学研究情報センター委員長から、共同利用・共同研究拠点の期末評価及び次期認定申請のため、関連学会に対してサポートレターの要請を行ったが、半数程度から返答があった旨報告があった。

②森本レクリエーション委員から、本日夕刻に開催する新規採用者、転入者等の歓迎会について案内があった。

#### 4. その他

①池本教授から、「日本・アジア学」教育プログラムの平成27年度シラバスについて、関係する学生に紹介いただきたい旨案内があった。

②松井事務長から、例年同様、本部入試課より平成28年度入試に係る記者発表にて大会議室の借用依頼が来ている旨報告があり、本件は全学的な重要行事であるため、従前通り、現時点で会議室の貸与を承諾することとしたいこと、具体の貸与日については後刻メールにて通知すること等報告があった。

#### 審議事項

##### 5. 教員の海外渡航について

該当教員から（シルツ准教授は高見澤所長から）説明があり、資料P 60～61のとおり6件を承認した。

##### 6. 委員等の応嘱について

該当教員から（藤岡助教は高見澤所長から）説明があり、資料P 62のとおり4件を承認した。また、安富教授から追加1件について説明があり（資料なし）、承認した。

##### 7. 非常勤講師等の応嘱について

該当教員から（後藤助教は高見澤所長から）説明があり、資料P 63のとおり3件を承認した。

##### 8. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員から説明があり、本教授会欠席の園田教授申請分1件を除き（次回再審議）、資料P 64～65のとおり3件を承認した。なお、復旦大学文史研究院より受け入れの2名については、同大学との学術交流協定に基づくものであること、総務委員会にて本研究所からは羽田教授、塚本准教授の2名を今年度派遣者として派遣することとしたこと等報告があった。

##### 9. 学内委員の委嘱について

高見澤所長から、任期満了等に伴い、資料P 66のとおり学内委員を交替・留任し、

担当いただきたい旨説明があり、承認された。

10. 所内委員会について

高見澤所長から、資料P 6 7に基づき、4月1日付け着任の塚本、池亀准教授の担当委員等について再度説明がなされた。

また、部門主任、部門副主任は以下のとおりとなった。

部門主任（汎アジア）：池本教授

〃（東アジア第一）：小寺准教授

〃（東アジア第二）：大木教授

〃（南アジア）：青山准教授

〃（西アジア）：長澤教授

〃（新世代アジア）：園田教授

〃（センター）：長澤教授

部門副主任（汎アジア）：名和教授

〃（東アジア第一）：高見澤教授

〃（東アジア第二）：塚本准教授

〃（南アジア）：馬場准教授

〃（西アジア）：鎌田教授

〃（新世代アジア）：池亀准教授

〃（センター）：板倉教授

11. 研究協力者の申請について

馬場准教授から、資料P 6 8～7 1に基づき説明があり、承認された。

12. 教授会資料のペーパーレス化について

池本情報・広報委員長から、教授会資料について、従前通り、当面は資料を配付するが、合わせて教授会前日までにいんたらねっとに会議資料を掲載、本資料をダウンロードのうえ、ノートPC、タブレット等に保存、当日持ち込めるようにし、ペーパーレス化に向けた足掛かりとしたい旨提案があり、次回教授会より本方式にて運用していくことが承認された。

13. 平成27年度の附属東洋学研究情報センターの兼務発令について

高見澤所長から、資料P 7 2のとおり、所内教員への兼務発令を行う旨説明があり、承認された。

14. 名誉教授の推薦について

高見澤所長から、資料P 7 3～8 0に基づき、松井 健氏（平成27年3月31日付け定年退職）が本学名誉教授の資格要件を満たしているため、同候補者として推薦したい旨提案があり、承認された。

また、承認を得た同氏に関する推薦書類の作成について、名和教授が指名された。

15. 教員人事について

高見澤所長から、資料P 8 1に基づき、汎アジア、東アジア（第二）、南アジア及び新世代アジアの各研究部門の教員人事について、選考委員会設置の提案があり、承

認された。

16. その他  
特になし。

以上